

事業名 **社会同和教育市町村巡回研修会（下越地域）**

趣 旨 同和問題及び社会同和教育の正しい理解を深め、実践を促す。

実施主体 新潟県教育委員会

参加対象 三市北蒲原地区（新発田市・阿賀野市・胎内市・聖籠町）

参加者数 95名

回 数 1回 日 数 1日 時 間 4時間30分

場 所 阿賀野市ふれあい会館

内 容

回	期日・時間	テーマ	講師等
1	7月12日 10:20～16:00	新潟県における同和教育の課題と今後の取組のあり方 ～差別の現実から学ぶ～	部落解放同盟新潟県連合 会執行委員長 長谷川サナエ 様
	内容・方法	○講 演 「差別を許さない自分づくり」 講師：長谷川サナエ 様 ○説 明 県教育委員会の社会同和教育の取組について ○啓発ビデオ視聴「差別っていったい何やねん」 ○分散会による協議(共通テーマで5分散会)	

成 果

- ・ 阿賀野市の様々な行政部署から大変多くの職員の参加があり、啓発事業の目的を達することができた。
- ・ 阿賀野市だけでなく、三市北蒲全市町から司会者等の役割分担に協力をいただいた。
- ・ 同和問題を始め、地域差別、男女差別、また学校のいじめなど様々な差別の実態について、講演や分散会を通して多くの参加者が共通確認することができた。

課 題

- ・ 参加者が市町村職員と学校の教員がほとんどであり、法務・福祉関係者や社会教育委員・公運審委員等の各種委員の方の参加が例年に比べても少なかった。学校職員以外の行政職員・各種委員と法務・福祉関係者や一般住民が多く参加できるよう啓発・広報を工夫していく必要がある。
- ・ 市町村の法務・福祉関係者には費用弁償の問題があり、参加促進のためには首長部局や法務局との一層の連携が求められる。

問合せ先 下越教育事務所社会教育課副参事 藤澤眞璽  
電話：025-231-8361